



柏葉

第39号

令和 4年2月4日(金)

福島県白河市立東北中学校

発行責任者 校長 渡邊 泰昌

「自分の未来を切り拓け！」

わたしの青少年赤十字詩・100文字提案作品 受賞

青少年赤十字事業の一環として、「詩・100文字提案作品」に応募したところ45校から2878点の作品が集まり、その中から、東北中学校の生徒の皆さんが多数受賞しました。受賞した皆さんの作品はどれも皆心温まるものばかりです。優秀賞や佳作の作品を掲載いたします。

「いのちの詩・愛の詩」	「わたしにできるボランティア」	「わたしが感動したことばやできごと」
優秀賞 佐久間柑奈さん 佳作 佐藤 由茉さん 入選 吉成 彩瑛さん 大谷 香乃さん 渡邊 有保さん 平山 璃桜さん	優秀賞 鈴木 朱莉さん 入選 鈴木 菜々さん 佐野 伶さん 	佳作 山口 凜さん 栗崎 鈴也さん 入選 十文字彩香さん 有賀 暖南さん 

白河市立東北中学校

一年 佐久間柑奈

自分を愛せない人に
人のことは愛せない。
自分に余裕のない人に
人助けはできない。
持っていないものは
人にあげられないから。
自分の心を満たせると
溢れた分だけ
相手の心を満たせる。

白河市立東北中学校

三年 鈴木 朱莉

家族と海で遊んだとき、
白い砂浜に美しい貝と
風に吹かれて
飛ぶビニール袋、
砂浜の中に埋まる
プラスチック、
それを見て
悲しくなった。
何でそんなことするん
だろうと疑問に思いつつ、
自分もそうしていないか
考え、ゴミを拾った。

白河市立東北中学校

三年 佐藤 由茉

小さい頃、つないだ手
頭をたくさんでてもらった手
大丈夫って肩をたたいた手
いつのまにか、手にはしわがたくさん
頑張ってきた証
今度は、私が支える番

白河市立東北中学校

一年 山口 凜

帰る場所がある。
大好きな家族がいる。
みんなの声が聞こえる。
「おかえり」
って言われると安心する。
言ったら消せない言葉でも、
一つの言葉で人は安心するんだね。

白河市立東北中学校

二年 栗崎 鈴也

「遊ぶときは本気で遊ぶ。がんばるときは
本気でがんばれ。」
お父さんが言ってくれた大切な言葉だっ
た。
ぼくはあの言葉を言ってもらってからは、本
気で大好きなゲームをし、本気で嫌いな勉
強を頑張っている。
お父さん、ありがとう。